



・第19回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
 ・2017年度全日本学生トラックレースシリーズ(TRS)第2戦
 伊豆ベロドローム5月ラウンド(ポイントレース&スクラッチ&ケイリン他)
 ・2017年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ(RCS)第2戦
 第19回修善寺オープンロードレース大会



2017年5月20日(土)～21日(日)静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本CSC 5kmサーキット
 Communique 3-1

2017年5月13日

チーフコミッサー 荒井 純一
 総務委員長 田口真一郎

3大会について記載しているので充分注意のこと。

1. 開門・受付

①5月20日(土)

- ・開門 伊豆ベロドローム 7:00
- ・受付 TRS#2 8:00～8:30 ベロドローム内
- 修善寺カップ女子 10:00～10:20 ベロドローム内
- RCS#2(全クラス)前日受付 16:00～17:00 ベロドローム内

②5月21日(日)

- ・開門 5kmサーキット 7:45
- ・受付 RCS#2(全クラス)・修善寺カップ女子(ロードレースのみ出場選手) 7:45～8:30 正門前
- ・5キロサーキット入場について
 - ・通行証を受付時に配布する。(必ず係員に提出して入場すること)
 - ・入場は正面ゲートからのみとする。
 - ・一時的にゲートを出る場合、正面入場ゲートで再入場券を受け取ること。
 - ・選手、役員以外の大会関係者(監督・コーチ・選手の父兄等)には割引証を用意する。

2. 練習・試走

①20日ベロドローム

- ・TRS#2・修善寺カップ女子 以下のグループに分けて行う
- TRS#2
- グループ1 7:30～7:50 順天堂大学、慶応義塾大学、東京大学、筑波大学、日本体育大学
東洋大学、日本大学、明治大学、東海大学
- グループ2 7:50～8:10 東北学院大学、法政大学、明星大学、新潟大学、信州大学
京都産業大学、同志社大学、大阪産業大学
- グループ3 8:10～8:30 朝日大学、中京大学、立命館大学
- グループ4 8:30～8:50 タンデム
- 修善寺カップ女子 12:10～12:30 全選手

・トラック練習時の注意

- ・通常速度の周回はステイヤーラインよりも上部で行い、スプリンターレーン(高速)練習用に空けておく事が一般的である。また、スタンディングスタート練習は禁止する。
- ・木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べて摩擦係数が低く、非常に滑りやすい。新品のままではなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。
- ・250mバンクはカント角が大きいだけでなく、コーナーが小さく急速にスピードを喰われやすい。練習後などに上部を走行中に落車し、他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いたゆっくりした走行をしないこと。
- ・タンデムについて
 本大会に参加するにあたり、昨年度に使用したタイヤを使用せず、新品タイヤに張り替えて参加すること。また、別途定める「日本学生自転車競技連盟タンデム器材運用基準」に適合している器材であると同時に、後輪の駆動側にチェーン引き又は同等の効力をもつ緩み防止装置の装着を義務付ける。装着なき場合はレース・練習を問わず使用を禁ずる。バイクチェックで確認の結果出走を認めないことがあるので注意されたい。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>

NICHINAO

PEARL IZUMI

DE ROSA



・第 19 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
 ・2017 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦
 伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン 他)
 ・2017 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦
 第 19 回修善寺オープンロードレース大会



2017 年 5 月 20 日(土) ~ 21 日(日) 静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット
 Communique 3-2

②21 日 5 kmサーキット試走

- ・修善寺カップ女子 8:00~8:45
- ・RCS # 2 8:00~8:45
- ・試走時の注意
 - ・必ず順廻りで走行すること。
 - ・コース上を役員車両が走行する場合があるため十分に注意すること。
 - ・特に下りの走行には注意のこと。

3. ゼッケン

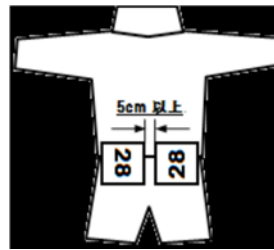
①共通事項

- ・ゼッケンは腰の低い位置に 2 枚を間隔 5 cm 以上離して装着すること。
- ・ゼッケン、フレームプレートは終了後、その日のうちに必ず主催者に返却すること。返却されない場合 1 枚につき 1000 円を請求する。
- ・ゼッケン、フレームプレートを付ける際に安全ピン、結束バンドが必要なので参加者が用意すること。(主催者は用意しない)
- ・トラックとロードはゼッケンの向きが異なる。下図を参考に間違えないように装着すること。

ロードのゼッケン例



トラックのゼッケン例



②TRS # 2

- ・ポイントレースとスクラッチ及びマディソンは専用のゼッケンとプレートを配布する。
- ・競技終了後すぐに返却すること。(RCS # 2 は別のゼッケンを配布する)

③修善寺カップ女子

- ・ポイントレースは専用ゼッケンとプレートを配布する。
- ・オムニアム競技であるのでトラックを含む全ての競技で 2 枚装着すること。
(初日と 2 日目のゼッケンのつける向きに注意のこと)
- ・トラック・ロード共通である。21 日のロード競技終了後返却すること。
(但しトラックのみ出場の選手は 20 日に返却することが出来る。)

4. 競技関連

①TRS # 2

- ・ポイントレースは以下の距離で行う。また、専用のゼッケンを配布する。
 - クラス 1 20 Km 80 周
 - クラス 2 15 Km 60 周
 - クラス 3 7.5 Km 30 周
- ・スクラッチは以下の距離で行う。また、専用のゼッケンを配布する。
 - クラス 1 15 Km 60 周
 - クラス 2 10 Km 40 周
 - クラス 3 6 Km 24 周

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>

NICHINAO

PEARL IZUMI

DE ROSA



・第 19 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
・2017 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦
伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン 他)
・2017 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦
第 19 回修善寺オープンロードレース大会



2017 年 5 月 20 日(土) ~ 21 日(日) 静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット
Communique 3-3

・ケイリン

UCI 規則変更の注意

6 周回で行い、残り 3 周回で離脱するまでペーサーの前輪前端より前に出られない。

1 周回は決められた順でペーサーの後を走行する。

本大会特別規則として、以下の通りとする。

男子は予選 8 組各上位 1 名が 1/2 へ進む。

敗者復活戦 7 組各上位 1 名が 1/2 へ進む。

1/2 決勝は 3 組で行い、各組上位 2 名が決勝へ進む。

1/4 決勝、1/4 敗者復活戦、7-12 位決定戦は行わない。

・マディソン

距離 20 km (80 周) で 10 周回毎のポイント (UCI 規則変更) で行う。

また、専用のゼッケンを配布する。

②ロードレース (修善寺カップ女子・RCS# 2)

スタート

- ・秀峰亭スタートであるため、後方の選手は勾配の急な登りからスタートとなる。後方の選手が不利にならないよう 1 周目長者ヶ原へかけての登りまでパレード走行とする。
- ・コミッセルの指示によりパレード解除がされた後に正式スタートとする。それまで安全な走行をするよう注意すること。

器材交換

- ・主催者は共通器材車を用意する。(主催者が用意する代輪はシマノ 11・10 速のみである。) 希望者の代輪を積載することが出来るので、希望する場合はチーム名を明記し、スタート 30 分前までに大会本部へ持参すること。供出車輪は当該チームへの提供を優先するが、他チームの選手に提供されることがあることを予め了解のこと。
- ・レース中に交換車輪を受け取った選手は、レース終了直後に大会本部に返却すること。
- ・大会要項に定めた特別規則に指定された場所でのみ地上にいる自身のチームスタッフからの器材提供・修理を認める。

補給

- ・修善寺カップ女子及び RCS# 2 については今回、以下の通り補給を認める。
修善寺カップ女子：6 周回終了手前から 7 周回終了手前まで
RCS# 2 クラス 3：6 周回終了手前から 9 周回終了手前まで
RCS# 2 クラス 1+2：10 周回終了手前から 19 周回終了手前まで補給を認める。
- ・補給エリアを秀峰亭手前の登坂部右側に指定する。指定エリア以外での補給は認めない。
また、補給をする人数の制限等はしないが、補給をする者はチームアテンダントの資格または審判資格を持っていることが望ましい (将来的には必須事項となる予定なので、早めの資格の取得をお勧めする)。
- ・ゴールライン直後に使用済みボトル及び補給食料のパッケージ等の廃棄場所を指定する。それ以外の場所での廃棄は認めない。それ以外の場所での廃棄が認められた場合は、1 点につき 3000 円のペナルティを科す。

5. その他注意事項

- ・学連登録者以外の参加者についても、ベル・反射テープの装着を義務つける。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>

NICHINAO

PEARL IZUMI

DE ROSA



・第 19 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会
・2017 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦
伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン 他)
・2017 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦
第 19 回修善寺オープンロードレース大会



2017 年 5 月 20 日(土) ~21 日(日)静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット
Communique 3-4

- ・ベロドローム内や、ロードコース上にゴミを残さない事。投棄したボトルやゴミは、責任を持って回収すること。ゴミを放置していったことが判明した場合は、1 点につき 3000 円のペナルティを科す。
- ・ベロドローム内のトイレ及び洗面所は清潔に使用すること。日本サイクルスポーツセンターより前回の TRS # 1 での使用状況が非常に悪く、洗面所が水浸しであったとの苦情が寄せられている。自分の家と同じように清潔に使用すること。
- ・参加者とその関係者の車両は 5 km サーキット等には入れない。
正門前の大駐車場を利用すること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>

NICHINAO

PEARL IZUMI

DE ROSA